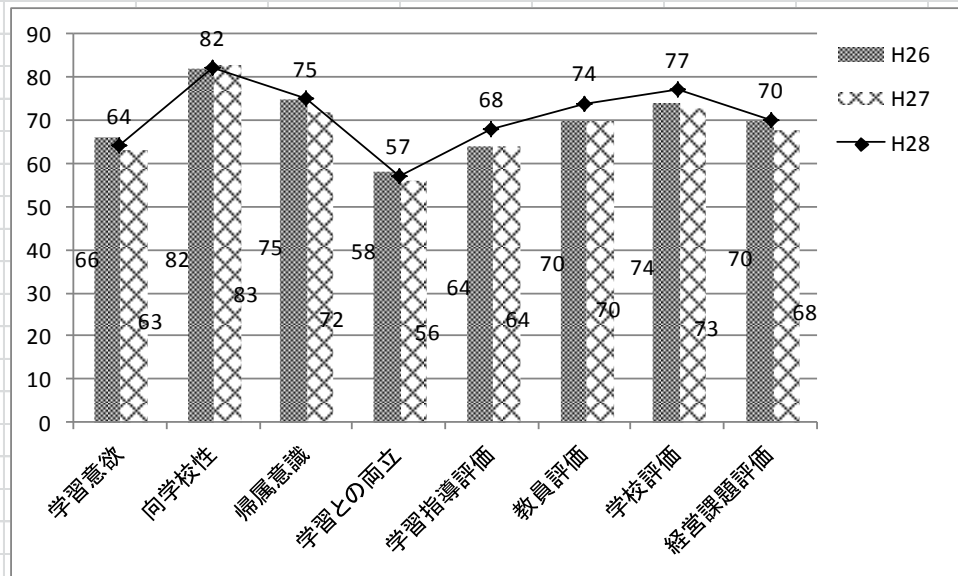
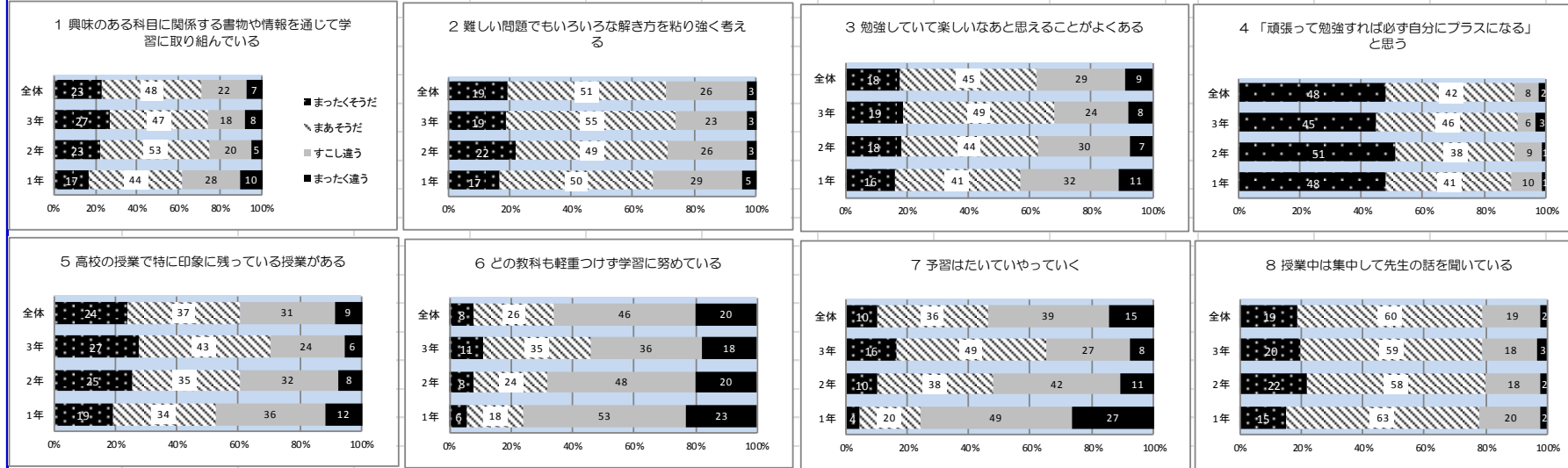


平成28年度自己診断アンケート(生徒用)



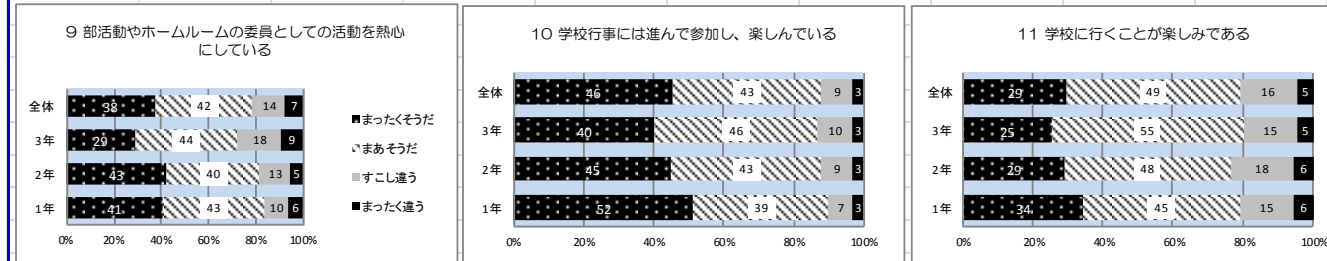
- (Ⅰ) 学習意欲・・・学習への意欲、姿勢、予習への取り組み方などの評価。
- (Ⅱ) 向学校性・・・生徒たちが学校生活を楽しいと感じているか、学校生活が充実していると感じているかの評価。
- (Ⅲ) 帰属意識・・・生徒が学校に愛着をもっているか、学校をよりよくしようと思っているかの評価。
- (Ⅳ) 学習との両立・・・家庭学習ができているか、学習と部活動との両立ができているかの評価。
- (Ⅴ) 学習指導評価・・・授業への満足度、国際、人権教育への評価、補講への評価。
- (Ⅵ) 教員評価・・・教員の指導が適切か、教員間の連携はとれているか、尊敬されているかの評価。
- (Ⅶ) 学校評価・・・学校生活全般に対する評価、学校の特色や、文武両道の実現への評価。
- (Ⅷ) 経営課題評価・・・指導計画が浸透しているか、生徒が保護者にきちんと学校の情報を伝えているかの評価。

(1) 学習意欲



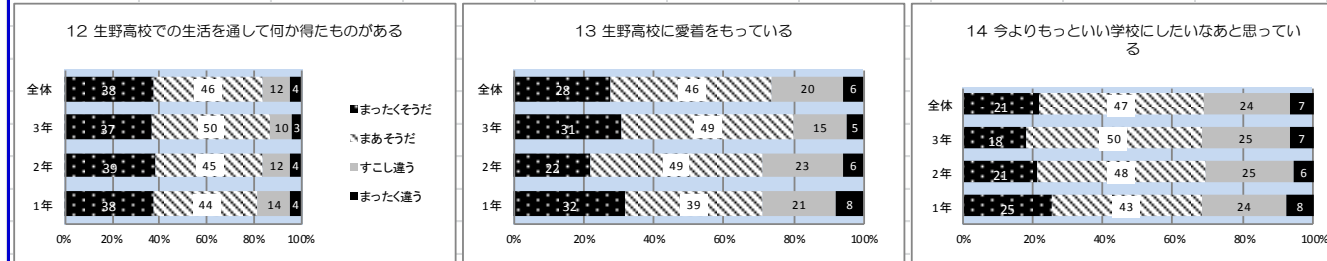
どの学年も8割の生徒が「授業を集中して聞いている」と答えています。
 9割の生徒は「勉強は必ずプラスになる」と答えているものの、4割の生徒は勉強に楽しさを見出せていないようです。
 勉強内容は教科に偏りがあり、学年が下がっていくと共に予習する生徒は減っています。
 勉強に対する楽しさと、予習の量は伸ばして行きたいものですし、魅力的な授業展開が求められています。

(2) 向学校性



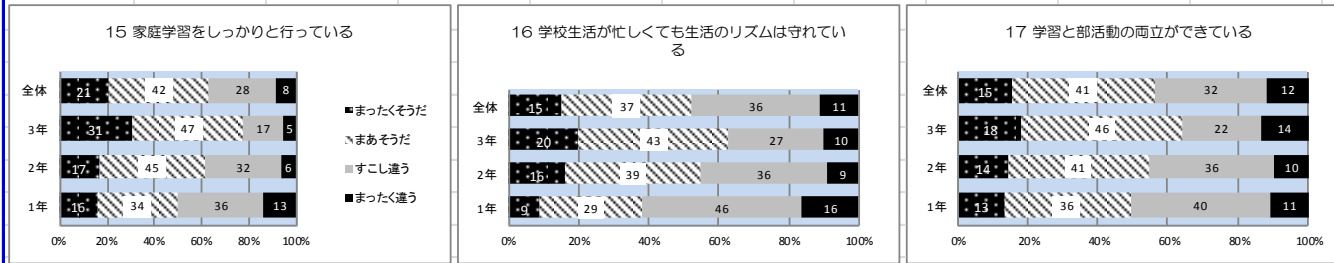
全体の9割の生徒が学校行事が楽しいと答えています。また、8割の生徒は「学校に行くことが楽しい」と答えています。
 残り2割の生徒が学校を楽しめるような学校づくりを目指せればと思います。

(3) 帰属意識



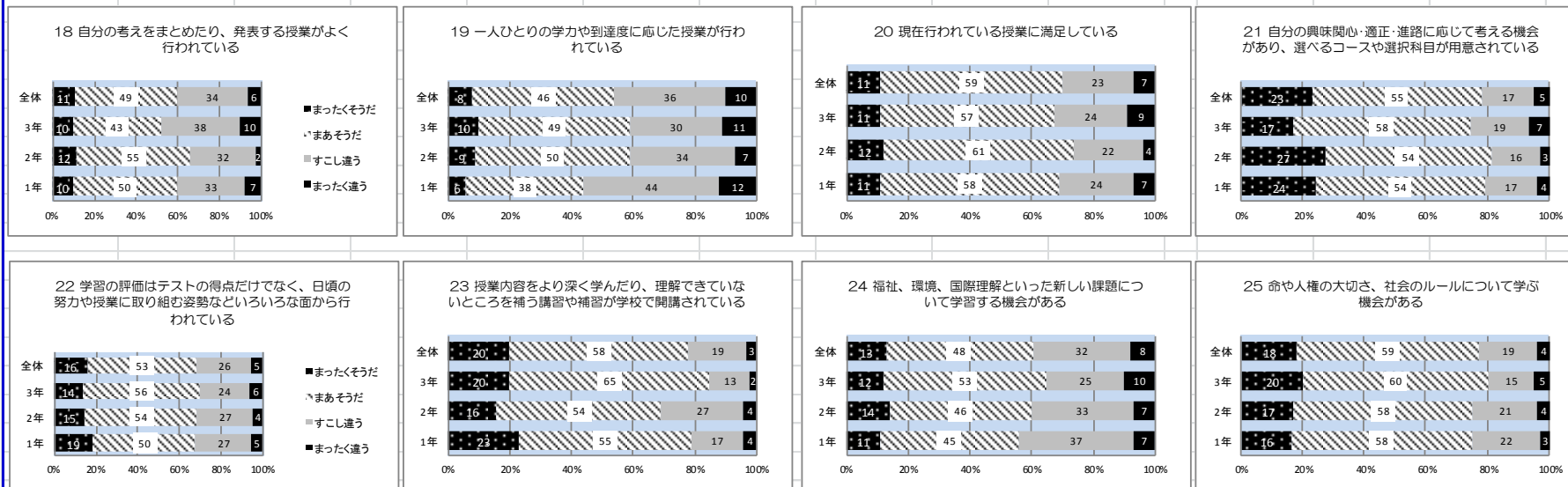
特に3年生が「学校に愛着をもっている」と答えています。7割の生徒が「学校を今より良いものにしたい」と答えてくれています。
 また、全体で8割の生徒が「学校で得たものがある」と答えています。こういった生徒がもっと多くいる学校にしたいものです。

(4) 学習との両立



学年が下がるにつれ、「家庭学習の量」が減少し、「生活リズムの調整」がうまくいっていない生徒が増えています。家庭学習の定着は早期が大切であるので、もう少し指導を加えていかなければならないと思われます。

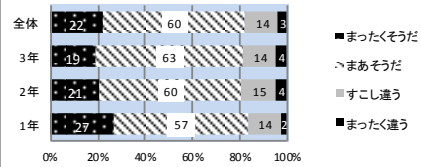
(5) 学習指導評価



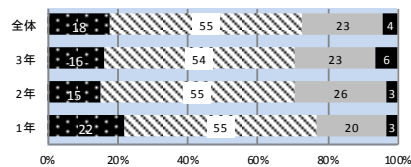
授業満足度は7割と高い結果が出ている。ただ、コース選択や講習・補習の認知度が高いのに対し、到達別授業の評価は5割強であるので、授業での丁寧さを生徒たちは必要としているようです。「福祉・環境・国際理解に対する学習」が6割、「人権・社会のルールに対する学習」が7割強の肯定的回答でした。

(6) 教員評価

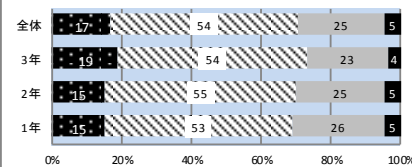
26 学校生活において先生の指導が適切になされている



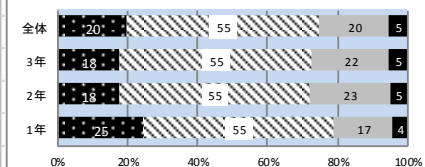
27 先生はお互いによく協力し合って生徒の指導をしている



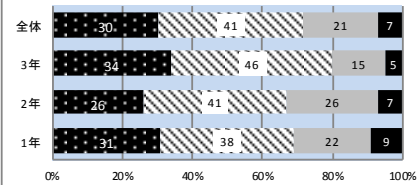
28 担任の先生以外にも保健室や相談室で気軽に、また親身に悩みや相談に応じてくれる



29 先生は生野高校をよりよい学校にしようという姿勢を持っている



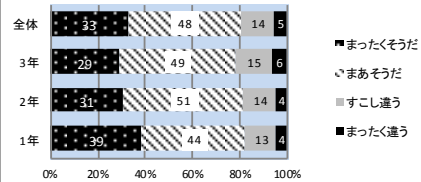
30 尊敬できる先生がいる



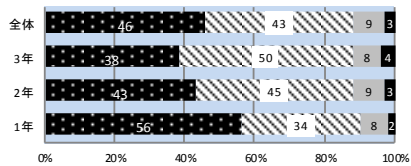
概ね、教員に対する評価は高いようです。
「尊敬できる先生」を3年生は8割ほど見つけているようです。

(7) 学校評価

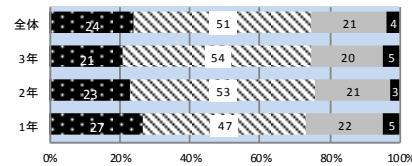
31 生野高校には他の高校にない特色がある



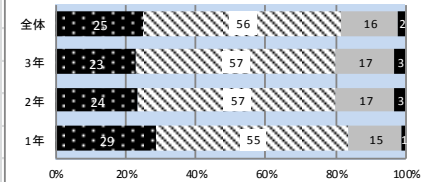
32 生野高校が目指している、学習と行事と部活動すべてにしっかりと取り組む姿勢は大切なことだ



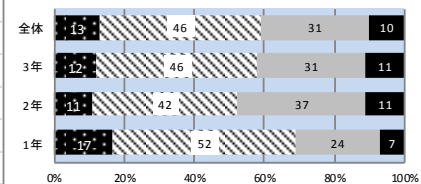
33 学習、行事、部活動をバランスよく取り組んでいる生徒が多い



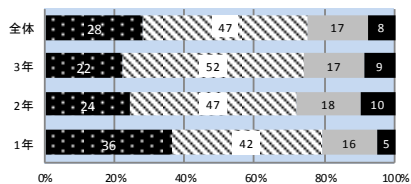
34 生き生きと元気に毎日を送っている生徒が多い



35 学校は生徒の意見をよく聞いてくれる

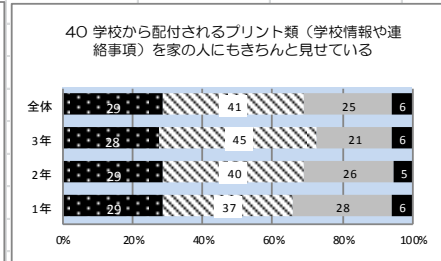
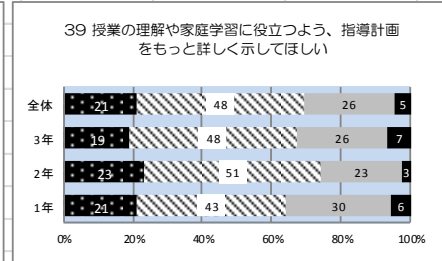
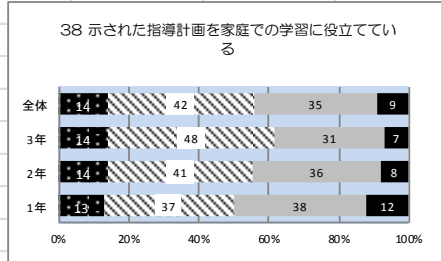
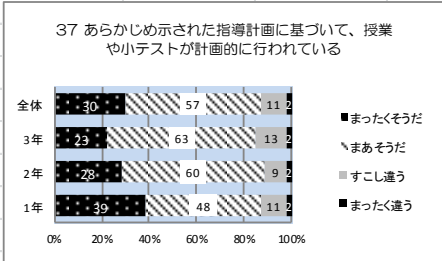


36 後輩にも生野高校を薦めたい



「学習・行事・部活動を取り組んでいる」答えたのが7割半、「生き生きとした生徒が多い」と答えたのが8割と、文武両道の精神が大切であり、文武両道を行っていると大半の生徒は感じているようです。
その結果が、「後輩にも生野高校を薦めたい」肯定的回答7割半と結びついている様に思われます。

(8) 経営課題評価



8割以上の生徒が、授業や小テストは計画的に行われていると感じています。にもかかわらず、もっと授業計画を示してほしいという項目が高いのはなぜなのでしょう。ただ、こちら側の指導の計画をあまり消化できていない生徒が多いのは事実のようで、質問38からわかるように、指導計画を家庭の学習に役立てているという項目は1, 2, 3の順に低いです。